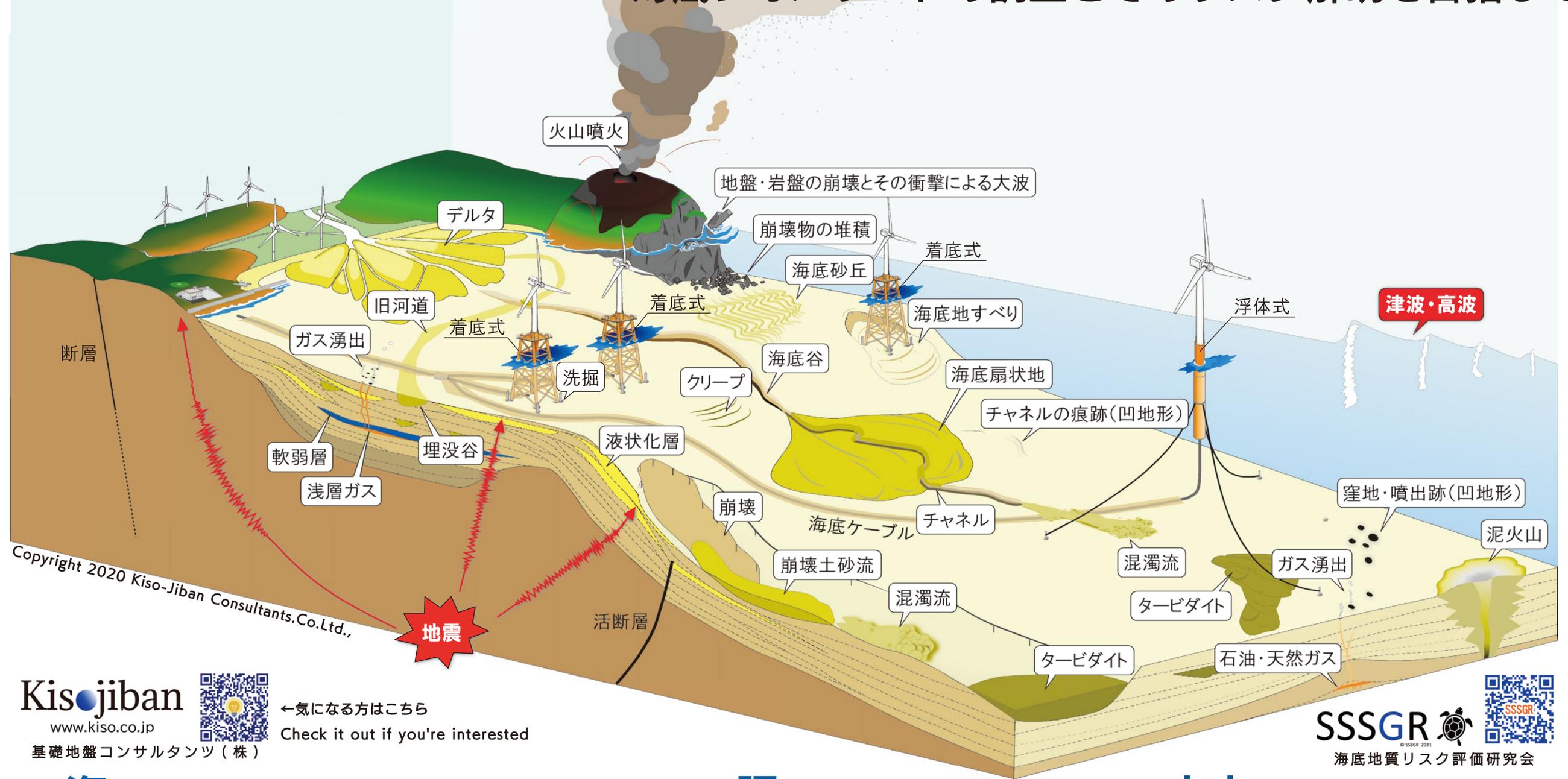


海の底は思っていたよりも複雑！？

～海底ジオハザードの調査とそのリスク解明を目指して～



Kisojiban
www.kiso.co.jp
基礎地盤コンサルタンツ(株)



←気になる方はこちら
Check it out if you're interested

SSSGR
海底地質リスク評価研究会



なぜ海の底を調べるの？

日本は海に囲まれた海洋国で、国土の約7割が海にあります。海底には、エネルギー資源（メタンハイドレートや天然ガス）や鉱物資源のほか、地震や津波を引き起こす可能性のある「ジオハザード（地質・気象災害）」も潜んでいます。これらの分布や特徴を調べることは、災害への備えや、安全で持続可能な海洋利用のためにとっても重要です。

どのように調べているの？

海底の地形や構造を調べるためには、数値標高モデル (DEM) や音波探査、地震波解析、ボーリング（海底の試料を採取する方法）などの手法が使われます。また、無人探査機や観測センサーを使って、海底から湧き出るガスや熱水の活動も調査しています。私たち基礎地盤コンサルタンツ(株)は目に見えない海底のようすを「見える化」しています。

未来のために何が出来る？

海底調査の成果は、災害予測や防災計画に活かされるだけでなく、洋上風力発電や海底通信ケーブルの設置、海洋資源の持続的利用など、社会のさまざまな場面に役立ちます。私たちは研究機関・大学・企業と連携し、「海底地質リスク評価研究会」を立ち上げ、科学的な根拠に基づいて海底のリスクを正しく評価・発信し、安心して暮らせる未来づくりに貢献しています。